

令和4年12月26日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 令和4年12月26日(月)午後2時から午後3時15分
開催場所 美祢市役所3階「委員会室」

出席委員

南 順子	教育長
山本 亜由美	委員
松本 孝志	委員

3人

欠席委員

金子 明美	教育長職務代理者
山田 裕治	委員

2人

出席教育委員会事務局職員

八木下理香子	教育次長
西山 宏史	事務局長兼教育総務課長
渡辺 義征	〃 学校教育課長
千々松雅幸	〃 生涯学習スポーツ推進課長
神田 高宏	〃 文化財保護課長兼世界ジオパーク推進課長
藤本 儀昭	〃 学校教育課主幹
倉増 裕	〃 教育総務課総務班長

7人

(午後2時)

開 会

教育次長 八木下 理香子

皆さんこんにちは。

ただいまより令和4年12月の定例教育委員会議を開催いたします。

これから進行は教育長お願いいたします。

教育長挨拶

教育長 南 順子

改めまして皆さんこんにちは。

最初に会議に入る前に、実は今日教育委員の4名のうちお2人がそれぞれ所用や御都合で御欠席でございます。

倉増班長に総務課のほうで教育委員会会議規則というのを調べてもらってもし会が成立しないようであれば急遽中止ということを考えましたけれども、その会議中止云々についての細かい規定がないということで、大変寂しくはございますがお2人の委員さんの御出席のもと、この教育委員会会議を進めさせていただけたらと思いますので御了承よろしくお願いいたします。

それでは、本当に本日は年末のお忙しい中、12月定例教育委員会にお集まりいただきありがとうございます。

身を切る寒さという言葉がございますけれども、先週は本当に厳しい寒さが続きました。

特に市内の小中学校の2学期の終業式のあった金曜日の寒さは骨身にしみるといって、堪えましたけれども、おかげさまで子供たちは大きな事故もなく無事に2学期を終えることが出来ました。

冬休みも規則正しい生活をして、健康第一に、そして、安全に過ごしてほしいと願っております。

ただ、コロナの感染者が最近では、1日2,000人以上ということで、大変多くなっています。

マスクの着用、手洗い、換気等にさらに気をつけ罹患しないように配慮したいものです。

今年も残すところあと6日となりました。

1年間大変お世話になりました。

忙しい年末を迎えますがお互い健康に気をつけ、よい年を迎えたいものでございます。

それでは本日の会議を進めてまいります。

署名委員の指名

教育長 南 順子

まず、署名委員の氏名をさせていただきます。

今回につきましては山本委員と松本委員をお願いいたします。

<両名了承>

前回会議録の承認

はい。続きまして前回の会議録の御承認でございます。

前回会議録の承認につきましては、山本委員と金子委員をお願いいたします。

＜山本委員承認＞(金子職務代理者には事務局対応)

冒頭報告

教育長 南 順子

それでは、教育長報告に移ります。

(1) の行事関係を御覧くださいませ。

11月26日、公設塾minetoに林外務大臣の奥様が視察にこられました。

市長副市長とそしてminetoのスタッフとともに対応いたしました。

実際に奥様がminetoの授業の様子を御覧になられ、そのあと話し合いも行いました。いろいろ御質問をされまして、minetoの活動に大変興味を持たれている様子が伺えました。

11月27日に美祢山梨子供交流事業がオンラインにて行われました。

それぞれのジュニアリーダーと申しますか、もう小学校や中学校を卒業した方が、それぞれに活躍をしてお互いの地域の紹介やクイズとよく工夫されており、オンラインならではの楽しい交流が出来たと思っております。

後に山梨の教育長さんから直接お電話をいただきまして、「この交流事業については原点に戻ってより良い交流の方法を考えましょう。そのために山口県に伺います。」という連絡をいただいております。

また、そこでいろいろ話し合い、決まりましたことについては御報告させていただきます。

12月3日に山口県PTA研修大会美祢大会が市民館で開催されました。

その時の講演の講師が、「命の授業」の腰塚勇人先生で、講演を聞かれた多くの皆様が感動されました。腰塚先生には2月16日の午前中に成進高校で、午後は美祢青嶺高校で講演をしていただくことになっております。

「命の教育」につきましては議会でもお答えしましたように、教育長として市内の小中学校でも、今後進めていきたいと考えております。

まずは、教育委員会内そして校長先生方と、学校とよく相談、連携をし、きちんと予算化した上で、腰塚先生の命の授業の講演が出来たら全ての子供たちや教職員、保護者の方に聞かせたいと思っております。

12月13日の厚保中学校区をスタートとして、それぞれの中学校区ごとに適正規模・適正配置に関わる情報交換を始めました。

教育委員会の事務局だけでなく、教育委員の皆様にも御協力をいただいております。御参加いただきましてありがとうございます。

12月16日が大嶺中校区、12月20日が美東中校区、12月22日が伊佐中校区、これの4校区での話し合いは終わりましたが、来年1月23日、秋芳中校区が最後となって一応、話し合いは終わります。

全ての校区を回りましたらそれぞれの意見をまとめ教育委員会の皆様とと

もに今後の方針を考えたいと思っておりますので、またよろしく願い出来たらと思えます。

本日午前中に、美祢市教育セミナーということで企業研修や教員研修など多方面で活躍されている二宮先生にお越しいただきまして、「10年後の教育を考える」というテーマで、御指導いただきました。

体験学習の手法を用いたワークショップで学校はどのような教育を行わなければならないのか、近い将来、未来に求められている必要とされている力を育てていくために、先生方はどのような意識を持つことが大切なのかについて非常に貴重な御示唆をいただきました。

参加した教職員は、たくさんお土産を持って帰られて、是非、これからの実践に役立てていただけると考えております。

すみません。大変簡単でございますけれども以上が、行事関係でございます。何か御質問等がありましたらよろしく願いいたします。

よろしゅうございますでしょうか。

それではすみません。次その他ということでございますけれども、特に今私のほうからございません。

報告・議題及び議事

教育長 南 順子

それでは続きまして5の議案について議案の審議に移りたいと思えます。

議案第60号、令和4年度美祢市教育委員会事務事業の点検及び評価の実施に関する方針について、教育総務課説明をお願いいたします。

教育総務課長 西山 宏史

それでは議案第60号についてであります。

資料のほう1枚めくっていただいて提案説明のページを見ていただきたいと存じます。

議案第60号は令和4年度美祢市教育委員会事務事業の点検及び評価の実施に関する方針についてであります。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき教育委員会では、毎年、業務の点検及び評価を行っており今回の定例会では実施方針案を議案として提出しております。

又、資料をめくっていただきますと議案第60号のところが点検及び評価の実施に関する方針というところで、内容3ページの資料を議案としてつけております。

この実施方針案の内容は、昨年の実施方針とは今回変更はいたしておりません。

事業の重要度、それから有効性、達成度に注目し事務局内の各課長による第

一次評価、そして有識者3名に御判断をお願いする第2次評価、これが最終評価となりますが、それらを経て報告書を3月に議会へ提出し、市ホームページに掲載するとの流れを想定しております。

議案第60号については以上でございます。

教育長 南 順子

はい、それでは、議案の審議に移ります。

今、説明のありました議案第60号について質疑等があれば承りたいと思います。

詳しいものが御手元の資料の3、議案第60号となった、一覧表と大変詳しく載っております。

なかなかすぐにとすることは難しいかもしれませんが、何か御覧になられて御質問等がありましたら、お願い出来たらと思います。

よろしゅうございますでしょうか、はい。

特にないようですので、議案第60号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第60号について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

<全員承認>

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

続きまして議案第61号美祢市学校林設置規程の廃止について学校教育課、説明をお願いいたします。

はい、渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、続きまして議案第61号美祢市学校林設置規程の廃止についてでございます。

議案書の4ページ、資料の4、5ページをお開きください。令和5年4月1日に、於福中学校が統廃合されることに伴いまして、これまで、学校管理規則及び通学区域の規則等について、見直し等をしてまいったところでございますが、学校林に関する規定についても、統廃合に合わせて見直しを行ってまいりました。

資料の4ページにございますように、学校林の設置に関して、その条項にあるような形で、設置がされているんですけれども学校と協議を重ねた結果、これまで、学校林として位置づけられている山林につきましては長期間にわた

って、実際教育活動に使われていないという実態が分かってまいりました。

又、そこに書いてあるような目的に沿って学校林を今後、教育活動の場として活用していくということにつきましても、可能性が非常に低いという状況でございました。

学校林の保護管理等については、もともと、通常の保護管理を市が行うこととなっておりまして、本規定を廃止しても、特に影響はないということも分かってまいりました。

これらにつきましては、農林課林務班と、協議を重ねてきた結果でございませう。

それに伴いまして於福中学校の統廃合に合わせて、美祢市学校林設置規程を廃止するものです。

豊田前中学校については本来、平成31年4月1日の統廃合のときに改正すべきでしたが一部改正が漏れていたため、残っていたものでございます。

説明は以上になります。

教育長 南 順子

それでは、議案の審議に移ります。

今説明のありました議案第61号について、質疑等があれば承りたいと思いません。

特にないようですので議案第61号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。

議案第61号について説明のとおり御承認いただけますでしょうか。

よろしゅうございますでしょうか。

<全員承認>

教育長 南 順子

ありがとうございました。

それでは、議案第62号、令和5年度美祢市立小・中学校教職員人事異動方針について、学校教育課説明をお願いいたします。

はい、渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、続きまして、議案第62号、令和5年度美祢市立小・中学校教職員人事異動方針についてでございます。

議案書の5、6ページ、資料の6ページをお開きください。

令和5年度の山口県公立小中学校及び県立学校教職員人事異動方針を受け

て、別添により令和5年度美祢市立小・中学校教職員人事異動方針として策定し市内教職員に示したいので、承認を求めるものでございます。

県の方針につきましては、資料の6ページのほうに載せてございますが、大きくは変更はございません。

この中の変更につきましては2番の、2行目、「家庭地域社会と連携協働して」という、そういう表現に変わったというところ。

それと4番の「特別支援学校間等の」ということで、これまで総合支援学校という表記が使われていたものが、特別支援学校という表記に変わったところでございます。

それを受け、県のほうが大きく変わっておりませんので、議案書の6ページに書いてございますように本市の人事異動方針につきましても、大きく変更はしておりません。

変更しているところは、アンダーラインを引いてある2点でございます。

まず3番の2行目、「家庭地域社会と連携協働して」という表現にしておりますが、これは県の表記に合わせた形に変えたということでございます。

もう一つは、1番の、1行目、「児童生徒主体の授業づくりや」という表現を入れております。

これまで、学校教育課のほうで、学校のほうに児童生徒主体の授業づくりについて、いろんな施策に取り組んできたところでございますが、人事異動方針にもこういう思いで授業づくりをしていくんだ、そういう教職員に是非、美祢市にいてほしいということでその思いを文言として、記入することによって、明確に示したものでございます。

説明は以上になります。

教育長 南 順子

それでは議案の審議に移ります。

今説明のありました、議案第62号について、質疑等があれば承りたいと思います。

はい、松本委員よろしく申し上げます。

委員 松本 孝志

一つ教えてください。

案のほうの1番のところですね、最後のところ、又、職員定数や教科の関係上、同一校4年を超える者についても異動の対象となることがあるという表現があるんですけど、4年を超えるということは5年ですかね、これ4年まで異動の対象にならないということではないんですよね。

教育長 南 順子

よろしいですかね。

はい、渡辺課長お願いします。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、松本委員の御質問にお答えしたいと思います。

これは4年を超える者についてはということなので5年目以降の者についてということではございますが、それまでが異動の対象にならないというわけではないんです。

これについて記載をしている理由につきましては、美祢市につきましては、極小規模校が非常に多い状況で特に中学校におきましては、各教科お1人のような状況がございます。

そうすると一つの学校で異動がかかった場合、ほかの学校も2、3校合わせて異動しなければならないという状況がございますが、県の規定だけだと7年超えてないから異動をなぜしなければならないのかっていうような、そういうふうな疑念もあると思いますが、今の美祢市の事情である程度の年数を経過していると、こういう異動の対象になってくるんだということを意識してもらうために入れている内容になります。

以上になります。

教育長 南 順子

よろしゅうございますでしょうか。

はい。

委員 松本 孝志

すみません、あえて4年を超える者についてもなることがあると。

実際に言うと1年とか2年でもあるんですね。

異動の対象になること、何かこう見ると4年までは余り異動の対象にならないような文書のようにも見えるんですけど。

はい。その辺ははいすみません。

教育長 南 順子

はい、渡辺課長。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、御質問にお答えしたいと思います。状況によっては、1年2年でということもございます。

ここにあえて4年を超えるということに関して記載をしていることにつきましては、ある程度もう4年以上経った場合には異動を考えてほしいという、そういった意味合いを込めて記載をさせていただいているということでございます。

市内の学校の活性化という意味で、ごく小規模ですので余り一つの学校に長くいらっしやるってということ等は好ましくないことのほうが多いということを考えておりますので、そういう意味合いで4年というところで、記載をさせていただいているところです。

以上になります。

教育長 南 順子

質疑等がありましたらお願いいたします。特にないようですので、議案第62号の質疑は終了させていただきます。

お諮りいたします。議案第62号について、説明のとおり御承認いただけますでしょうか

<全員承認>

協議報告等

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

それでは続きまして今度は協議報告に移りたいと思います。

教育総務課お願いいたします。

教育総務課長 西山 宏史

協議報告事項の教育総務課でございます。

美祢市議会の12月議会についてでございます。

あらかじめ資料のほうは、補正予算に関する一覧表これは先月の委員会でもお示ししたものと一緒のものをお送りしております。

それともう一つが、一般質問順序表という資料を、あらかじめ送らせていただいております。

このうち、補正予算一覧表にまとめておるほうの案件から御説明いたします。

11月の定例会でも御説明しましたとおり、小・中学校や、その他の施設の運営に不可欠な燃料費、電気料等の光熱費の上昇に対応するため、各費目では予算を追加計上しております。

それと学校給食における、材料費の保護者負担の増加を避けるための、各給食会計への補助の追加。

そして来年度の着工を見込む市民会館のトイレ改修の設計業務の委託料など、教育委員会から提出の予算案を含む全ての補正予算案について12月の本会議では可決いただいております。

予算関係、12月議会の補正予算に関する説明は以上でございます。

それから次に一般質問のほうでございます。

一般質問順序表を御覧いただきたいと思っております。

まず、高木議員からは教育委員会に対して三つの質問が提出されました。

1番目が学校図書の整備状況について、2番目が小・中学校におけるトイレの洋式化について、3番目が学校給食の食材費の高騰対策についての御質問であります。

1番目の学校図書の整備状況のお尋ねでは図書標準、すなわち各小・中学校に配備されるべき図書数に対する達成率はどれぐらいになっているかという御質問で、令和4年11月現在で小学校は130%、中学校では70.2%となっております。

中学校の達成率が低いのは、古い図書をここ10年で処分して図書の更新を進めたことや、各学校の図書の収蔵スペースに合わせ更新をしてきたこと、又、学校図書の整備目標数は生徒数ではなく学級数に応じて設けられているため1学級当たりの生徒数が少ない美祢市の中学校においては目標が高めの水準になっています。

との答弁をしております。

今後は、学校の図書館の充実について、アドバイザーの派遣も視野に入れるなど魅力的な学校図書館づくりを支援していくこと、また今年7月からは、美祢図書館が電子図書館を開設しており、11月までの4か月間では、総貸出し数の8割以上が児童生徒の利用であることを踏まえ、トータルで、子供たちの読書環境の充実や、魅力的な学校図書館づくりに取り組みますと答弁しております。

次に、小・中学校におけるトイレの洋式化の質問の1点目では、美祢市の小中学校のトイレの洋式化率のお尋ねがあり、令和2年9月1日現在で全国平均57.0%、山口県平均37.1%、美祢市平均34.7%でありましたが、美祢市教育委員会では令和2年度と3年度に洋式化を進めた結果、現在美祢市の小・中学校のトイレの洋式化率は43.9%となっております。

今後の中長期的な整備については、適正規模・適正配置のことも考慮しながら進めてまいりますと答弁しております。

次の学校給食の食材費高騰対策については、物価上昇率を4.5%と見込んだ8月臨時議会での補正に続いて、今回の12月の補正予算では、物価上昇率を7%と見込んで、保護者負担を回避するための予算を計上し、小学校の給食で1食18円、中学校の給食で1食21円の補助となるよう予定しておりますと答弁しております。

次に、三好議員の質問に、移ります。

三好議員の質問の大きな2番目の(1)、学校給食の無償化をしてくださいと質問ですが、市長が令和6年度の2学期から新たに学校給食センターを稼

働させる際、給食費の公会計化とともに、給食費の支援策についても検討したいと答弁しております。

(2) の命を大切にしている性教育については、子供たちを守るためより広い視点からの性教育をすべきではないかとの質問に対し、議員が言われる包括的性教育とは2009年にユネスコなどが作成し、各国の性教育の指針となっている国際セクシュアリティ教育ガイダンスに示されていますが、現在市内の小中学校では性に関する科学的な知識は小学校の保健や理科、中学校の保健体育で習い、人間関係、人権、ジェンダーの理解、暴力から身を守る方法等については、道徳、社会科あるいは特別活動において、発達段階に応じた指導、学習指導要領に基づいた指導をしていますと答弁しています。

次に、田原議員からは美祢市の夢見る小学校の取組についての質問がありました。

ドキュメンタリー映画「夢見る学校」では一斉型の教科学習ではなく、プロジェクトと呼ばれる体験学習を通じて子供たちが学ぶ姿が描かれており、子供の個性の尊重が重視されており、教育長以下教育委員会事務局でこの映画を見た職員も感動しております。

現在の公教育においてこのような体験学習を中心とする学びを実施することは直ちには困難ではありますが、子ども主体の学びや自由進度学習など公教育の現場でも実現可能であります。

と答弁しています。

なお本作品を1月6日に教職員の研修として上映することも申し添えています。

次の副読本等で食農教育の取組が行えないかとの質問については、本市の各学校では総合的な学習の時間や特別活動の時間を活用して米、秋芳梨、美東ごぼう、厚保栗、等の収穫体験、調理実習、販売体験などを学習に取り入れています。

議員が提案された、福島県喜多方市のような特別な教科を設定することは考えていません。

と答弁しています。三つ目の地場産業創生の取組を学校教育で行えないか、扱えないかとの質問に対しては、現学習指導要領の教育課程では時間の制約上困難ではあるが、子供たちが地域を題材にして主体的に考え判断し行動していく力を伸ばすことができるよう学校家庭地域が連携して学校地域連携カリキュラムをブラッシュアップさせるよう支援すると答弁しております。

次に4人目の質問者、杉山議員の質問でございます。

杉山議員からは、minetoは、学習指導要領に沿った教育はしていないがそれでよいのか。

又、minetoの運営スタッフには教員免許がない方がおられるが支障はないの

か。

さらに、現在1名の欠員となっているが大丈夫なのか、といった質問がなされました。minetoは、子供たちの好奇心を引き出し、挑戦する力を育てることをコンセプトとしており、そもそも学習指導要領に基づいた指導ではないため教員免許がないことも弊害にはなりません。

これまで4名で運営していましたが9月に1名が退任されたので、現在全力で人材を探していますと答弁しています。

一般質問に関しては以上のような答弁をしております。

以上でございます。

教育長 南 順子

今の件について何か御質問等がありましたらお願いいたします。

はい、続いて2番目の山口県市教育委員会協議会研修会についてお願いいたします。

教育総務課長 西山 宏史

先にお送りしております資料の中に、令和5年度山口県市教育委員会協議会研修会、(検討素案)というA4縦の何枚かの資料、お送りしてと思います。

それを御覧いただきたいと思います。

この順番どおりにお話ししたいと思いますが、研修会の日時でございます。

毎年10月中下旬ぐらいに開催されておるということを踏まえて日時としては令和5年の10月19日の木曜日の午後1時半から午後4時までの開催でどうかと思っております。

日時については、10月19日木曜日の開催で御提案させていただきたいと思っております。

それから2番目の会場についてであります。しばらく市民会館大ホール又は市民会館の大会議室での開催ということ素案として考えておりましたが※印のところに書いておりますように、来年の10月は市民会館の1階のトイレの改修をですね、急遽と申しますか、新年度予算に計上する動きとなっております、あるいは今、建設が進んでおります本庁舎の関係もですね、本体工事は終了しておるものの、外構工事がまだ未完了のためですね、11月、12月ぐらいまでは重機等の出入りもありそうということが分かってまいりました。

それでちょっとそういうこの敷地内の環境がちょっといい方向で見通せないということがありまして、急遽、サンワーク美祢、森林組合さんの近くにすると、隣にありますサンワーク美祢にあたったところこの時期であれば、毎週運営してらっしゃるカルチャースクールさんと調整は必要であるけども、借りていただくことは可能だという御返事をいただいております、そういった状

況を考え合わせるとサンワーク美祿の多目的ホールを会場としてこの研修を行うのがよいのかなという、今回は御提案でございます。

それから、3番目の内容についてでございます。

今のこの検討素案の、裏の面になりますが、令和4年度からですね、今年度は岩国で開催されたですね、過去4回の研修会の内容をですね、一覧にしております。

それで、出来ましたら統一的なテーマでですね、今までの典型的な組合せは講演と事例発表っていうその二本立てが典型的な内容であったようなんですけども、岩国市さんのときは中身が2本とも事例発表であったということがございます。

それで、講演と事例発表、テーマ的には統一したテーマがいいのではという議論が教育委員会の事務局の中でもあるんですけども、例えば令和2年度の下関市さんにおいては講演も事例発表もですねICT教育関連であったという状況がございます。

それで、今、具体的に案のほうは事例発表のみを書いておりますが、例えば案の一つとして、今、学校教育課を中心にですね、生涯学習スポーツ推進課も積極的に絡んでおりますけども、中学校の部活動の取組をですね地域に移行したいということで、今一生懸命、各方面に働きかけもし、準備をしておるところでございます。

そういった美祿市の今の取組について、あるいは子ども主体の学びへの取組についてこちらのほうもここ数年一生懸命、美祿市の教育委員会事務局としては取り組んでおる、キーワードとしては自由進度学習をどんどん広めていきたい市内の各小・中学校に広めていきたい。

そのツールとしてはICTを通じて子供が自主的にどんどんタブレットを活用して自主的に学習を進められるようなシステムづくりをしたいというような事例発表案を、具体的には二つぐらい考えています。

それと講演のほうは、毎年予算が、山口市の事務局に聞いてみると毎年予算が大体8万円、予算を組んでくださいと言われております。

8万円の内訳は、講師の先生をお呼びする際に謝金が3万、そして旅費が3万で計6万円。

それから紙代等の需用費の2万を合わせて計8万っていうのが目安ですよということをおっしゃっております。

大きく今申し上げた日時会場、そして内容案でございますが、本日ですね内容御検討いただいて御提案をいただければと思っております。

以上でございます。

教育長 南 順子

今説明のありました来年度、美祢市が引受けとなる市教育委員会協議会研修会について、何か御質問等がありましたらお願いいたします。

松本委員、お願いいたします。

委員 松本 孝志

聞かせていただいて、今年、岩国のほうにも行かせていただいて話を聞いたんですけど、今回この事例発表で示されている案、二つともすごく興味がある内容で、他の教育委員さん、教育委員会の人にもこれについてはすごく興味を持って聞かれるんじゃないかなと思っております。

部活動にしてもそうですし、子ども主体の学びの取組っていうのもとてもいいなと感じました。

minetoの取組とかいうのもあってもいいのかなあというふうにも思いましたし、あえて講演しなくてもこの事例発表のほうが、私がもし聞くのだったら、とてもいい講演があれば別ですけど、この二つの事例発表でも十分興味を持って聞けるかなというふうに感じました。

教育長 南 順子

ありがとうございます。

今内容について講演というよりも事例発表2つということで進めてはどうかという御意見だと思います。

ほかに、すみませんが指名して大変申し訳ないんですが、山本委員さん何か今までこうずっといろいろ各市に行かれまして感じてらっしゃること等も含めて御意見がありましたらお願いいたします。

委員 山本 亜由美

過去の分でいうとちょっと下松は行ってないんですけど萩と下関はオンライン開催の分ですかね。

記憶が曖昧で、でも何かこの須佐のことは何か聞いた記憶があるなあって思ったんですけど。

令和2年と3年、オンラインであった分ですか。

教育総務課長 西山 宏史

そのように聞いてます。

委員 山本 亜由美

個人的には子ども主体の学びっていうのにすごい興味あるなあって思いました。

自由進度学習、実際にしてるところを見てちょっと個人的にもすごい勉強になったし、これ高学年で広めてたんですけど、低学年での広め方とかもちょうとここで講演してもらったらすごいみんなの興味を引くんじゃないかなって思ってます。

教育長 南 順子

はい、ありがとうございました。

今内容について大変貴重な御意見をいただきましてありがとうございます。

本来ですとこの来年度の研修会につきましては1番最後のページを御覧になっていただけたら分かると思いますが、大体2月には全県下の各市に具体的な内容や日時、会場等はまだお知らせしなくてははいけません。

本来ですとこの12月の会で進めたかったんですがちょっとお休みがいらっしやいますので、1月の会で決定をさせていただけたらというふうに考えております。

すみません。勝手にこちらが申して申し訳ないんですけども、ですからあとお2人の意見を参考にしながら、教育委員会のほうでも事務局でももう少し進めながら、御提案をさせていただきたいと思います。ちょっと司会が申して申し訳ないんですけど日時について10月19日というのは、今年はちょうどこの日議会があったんですが議会のことについては大丈夫でございますかね。

そして又、先にこの予定を入れておけば、大丈夫なのか、ちょっと日にちが気になるんですがその件についてはどうでしょうか。

教育総務課長 西山 宏史

はい、ありがとうございます。

10月っていうのが各市の6月議会あるいは9月議会という定例の議会を外しておる月だということがまず一点と、あと今教育長がおっしゃったように、臨時議会の可能性はなくはありませんが、あらかじめもう広くアナウンスすることによって臨時議会のほうは外してもらおうということが可能だと考えております。

教育長 南 順子

その辺の連絡といいますか通知のほう、早めにお問い合わせ出来たらと思います。

会場等につきましても今3案ほど出ております。サンワークの多目的ホールすみませんちょっと私も最終的な確認はしてないんですが、人数っていうのはどのくらい入るかということの確認はもうこれはよろしゅうございますか。

教育総務課長 西山 宏史

はい、駐車場はここに書いてございますが、その会場の人数でございます。現地に行って、会場を見せていただいたんですけども、十分な広さがありました。いらっしゃった担当の方ですね今年度開催された会場では60人なので60人をそう大きくは上回りませんということをお伝えしたところですね、机の数椅子の数そしてスペース的な広さですね、問題ありませんという御回答をいただいております。

教育長 南 順子

それではすみません。次の1月のこの教育委員会議で日時はほぼ決定ということですので、この会場と内容等につきましてさらに検討を進めていきたいと思っております。また御意見等よろしくお願ひ出来たらと思っております。

教育総務課からの報告についてはこれでよろしゅうございますでしょうか。続いて学校教育課お願ひいたします。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、学校教育課からは、大きく1点御連絡がございます。

まず、2学期の学校の様子についてでございます。先ほど教育長の報告事項にもございましたが、極寒の12月23日、先週金曜日でございますが全ての学校で無事終業式を終えることが出来ました。

コロナ禍の状況下でありましたけれども、いろんな取組を各学校が工夫をして実施をしております。

以前のようにということはいきませんけれども、コロナ下での工夫した教育活動がしっかり行えたのではないかと考えています。

特別に事故等もなく、何とか無事終えられたという状況ではございます。

コロナの感染状況につきましても、子供たちのほうは、そんなに多くはないのではないのかなと思っております。

今、月別をざっと見ると8月がちょっと3けたに到達してるんですが、後は、9月が66、10月が78、11月31、12月がまたちょっと増えておりまして今59というような状況ですので、

県内のいろんな状況はありますけれども、市内の学校関係というのは今のところは大きくは、コロナの影響でっていうようなところは少ないかなとやっているところではございます。

続いて、2点目の公設塾minetoの活動についてということでございます。

minetoのほうも様々な活動をさせていただきまして、2学期もその取組をですね、子供たちにとって主体的な学びになるようにということで、実施が出来たところがございます。先ほどの教育長の報告これもありましたけれども、林大臣の御婦人にも視察をいただいたりということもございましたし、議会でも

取上げていただきまして、その取組がすごく充実しているということがございます。

またスタッフとも連携をしながら頑張っていきたいなと思っております。あわせて、出張minetoに関してなんですけれども、前回の会のお話をさせていただきましたが、12月の14、15、16日、この3日間で中学校のほうに、長谷部先生とコンゴの学生ではないですね、コンゴの日本語指導されている先生、それとSFCの学生が学校を回りまして、コンゴの文化について紹介をするような取組をさせていただきました。

社会科の学習の発展学習としてやったところもございますし、特別活動で取り扱ったところもございます。

どこの学校におきましても、来ていただきましたコンゴの2名の方がですね、すごくフレンドリーにお話をしてくださって、有意義な時間をつくれたのではないかと考えております。

又、1月の後半から2月にかけて長谷部先生、それから学生にもこちらのほうに来てもらおうと思っておりますし、また3月の卒業に向けて、各学校のほうで卒業生を送る会のようなところでですね、SFCの学生と連携をして発表ができるような取組ということも今、投げかけておりますのでそういった取組に発展をしていければと考えております。

それから最後、書いておりませんが1点御連絡でございます。

先ほど、人事異動方針について御承認をいただいたんですけれども、来年度の人事異動に向けまして今、各学校教職員からの異動に関する調査票等を提出をしてもらって調整をしている段階ではございます。

その中で、来年度、新たな取組といいますか、ちょっと今までにない取組としまして、Teach For Japan（ティーチフォージャパン）というNPO法人と連携をして、人材を入れることが出来ないかということも今、県教委とも一緒になって検討協議をしているところでございます。

Teach For JapanというNPOにつきましましては、多様な経験をしている人材、教育に、情熱を持っている人材、これらを一定の研修を経た上で各県のほうに照会をしてもらって学校現場に入ってもらって、多様な経験を子供たちに対して、還元をしていく、そういったことを、調整をしてくださる団体でございます。

今、2名ぐらいの人材を配置が出来ないかということで教科であったり、校種であったりというところを検討しています。

いずれにしても、現状で教員不足が非常に叫ばれている中で、実際、加配等配置があったとしても人がいないというような状況もございますので、そういった解消にもつながると思っておりますし、教職員のこの閉塞感が漂っている中に一石を投じるような形で新たな視点、新たな発想で子供たちに対して教

育が活性化する一助になればというようなところで進めているところがございます。

人事異動等と絡めてということになりますので、もう少し具体化した段階で改めて皆様のほうには御報告ができるのではないかと考えております。

以上です。はい。

教育長 南 順子

それでは今学校教育課のほうから2学期の様子、それと公設塾minetoまた出張minetoについて、それと人事異動の件でTeach For Japanによる人材配置による教育の活性化という3点について御説明がございました。

御質問等ありましたら、お願い出来たらと思います。合わせて三つで構いません。はい、山本委員お願いします。

委員 山本 亜由美

公設塾minetoの活動で、コンゴの方の活動、来られてるのをちょっとMYTで見させていただいたんですけど、中学生があえて海外の異文化に触れることってないと思うので、子供たちもすごい楽しそうな様子だったので、この活動はどんどんやってほしいなっていうふうに思いました。

で、来年度またいろんな、あと3校回るって聞いたんですけど、今度は来年度、あと残りは回るってという感じになるんですかね、1月ぐらいからも回れるんですかね全部。

教育長 南 順子

渡辺課長お願いします。

学校教育課長 渡辺 義征

はい、今のコンゴの方との交流につきましては、全部の学校を回っております。

多分、MYTで放送があったときにはまだ回ってなかった段階での放送だったと思うんですけども、12月の14日に、美東中学校と、伊佐中学校、15日に秋芳中学校、16日に大嶺中学校と厚保中学校ということで回っておりますので、コンゴの方との交流については、現在子供たちが来ている5校の学校には回らせていただいたところがございます。

教育長 南 順子

よろしいですかね。

ほかに何か御質問がありましたらお願いいたします。

続いて生涯学習スポーツ推進課のほうに移りたいと思います。
はい、千々松課長お願いします。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

生涯学習スポーツ推進課からは資料のほう2点となっておりますけども3点報告をさせていただきたいと思います。

まず1点目、第15回美祢市駅伝競走大会についてであります。

12月4日、日曜日、マツダ美祢自動車試験場において開催をいたしております。

48チームのエントリーがございましたが、棄権が1チーム、オープン参加になったチームは2チームございました。

心配した雨もレース前には上がり、多くの方に協力いただきながら事故もなく終わることが出来たというふうに思っております。

昨年度との変更点でありますけども、今年度キッチンカーを3台用意をいたしまして温かいものを提供もすることが出来たというふうに思います。

それからレース結果について、慶應のSFCの学生さんが急遽お手伝いに来てくださいます、その方にレース速報の場内アナウンスを逐次入れていただいたところであります。

又、昨年はレース結果のデータをインスタで投稿していたんですけども、今年度は美祢市の公式LINEから情報を発信することといたしました。

来年度に向け、より一層参加チームが増えるように努めてまいりたいというふうに思っております。

それから2点目になります。

二十歳のつどいであります。

来年1月8日、日曜日、10時から式典を開催することといたしております。市民会館の大ホールで開催の予定であります。

本日現在131人の方の出席の申込みがございます。

今年度の開催のテーマは「つながる想い」ということとあります。

今年度式典内におきまして通常、昨年までは代表者1名の方の挨拶でありましたけども、それぞれの地域、美祢地域、美東、秋芳地域1名ずつの御挨拶をいただくようにいたしております。

それからアトラクションも今年は開催することといたしております。

ステージ上で、ジャズベーシストの権上さんによるコンサートを30分程度予定をいたしております。

権上さんからピアノの方が1名、それからドラムが1名、サクスが2名のバンド形式での演奏になるというふうにお伺いをいたしております。

式典の内容につきましては、来られない方もいらっしゃると思いますので、

オンラインの配信もすることといたしております。

なお関連して美祢料飲組合の主催で旧青果市場、郵便局の前のところで美祢マルシェというのを行うこととなっております。

又、夕方18時から二十歳のつどい祝賀花火ということで、花火も打ち上げられる予定となっております。

それから最後3点目になります。

本日、机上のほうに配布させていただきました夢見る小学校についてであります。

秋吉台国際芸術村において、芸術村の事業として、1月28日土曜日に上映をする予定としております。

裏面を見ていただければと思います。

1時半開場であります。

2時から教育長に御挨拶いただきまして2時10分から映画上映が始まるという予定です。

定員150名でありまして事前申込みであります。

入場料金は無料となっております。

生涯学習スポーツ推進課からは以上になります。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

今、第15回駅伝競走大会のことについてと、二十歳のつどい、そして「夢見る小学校」の映画上映について3点ほど説明がございました。

何か御質問がございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。

はい、今のすみません1点つけ加えさせていただきます、夢見る小学校の映画上映、本当に生涯学習スポーツ推進課のほうの御心配ありがとうございました。

入場無料ということで、上映できるんですけども、定員が150名ということで、これも先着順になっていきますのでこのところを間違いがないように、早めにまたいろいろお知らせをお願いしたらというふうに思います。

よろしくお願いいたします。

次に行かせていただきます。

すみません。文化財保護課神田課長よろしくお願いいたします。

文化財保護課長 神田 高宏

はい、文化財保護課からは東大寺サミット2022 in山口について、御報告いたします。

チラシのほうを机上に配布しておりますので、御覧いただけたらと思います。
東大寺サミット2022 in山口ですが令和5年1月21日、22日に山口市において開催されます。

東大寺サミットは平成3年に第1回目が奈良市で開催されております。

現在は15の市町で構成されておるところです。

山口市と東大寺のかかわりにつきましては、鎌倉時代東大寺再建の際、重源上人が、山口市徳地より木材を切り出し供給したことが挙げられます。

今回のサミットは徳地文化ホールを主会場といたしまして、東大寺別当橋村公英師による記念講演や、重源上人を語ると題したシンポジウムが開催されます。

こちらは入場無料、観覧自由でありますので御興味のある方はぜひ御来場いただけたらと思います。

又、今回、東大寺サミットとコラボいたしまして、ガイドさんと行く東大寺ゆかりのゆめ散歩というツアーを、美祢市観光協会、山口市コンベンション協会と連携し実施いたしました。

もう一つのこちらのほうのチラシになります。

この裏面のほうを御覧いただけたらと思います。

一つは「東大寺大仏様のふるさと長登銅山探訪～古代銅採掘現場、大切4号抗へ～」というツアーです。

こちらは12月3日に、15名の参加者を迎え実施いたしました。

もう一つは、「東大寺大仏様のふるさと長登銅山で、みんなも古代人～金属製品鑄造と木簡体験～」というツアーを企画いたしましたが、こちらはですね、催行する予定だったんですが参加者の直前のキャンセルにより中止となったところです。

これらのツアーを今後ブラッシュアップしながら観光部局と連携し、続けていきたいと考えております。

以上であります。

教育長 南 順子

今、文化財保護課のほうから、東大寺サミットについて説明がございましたが御質問等がありましたらお願いいたします。

すみません、私のほうから質問させていただいて申し訳ないんですが、この1月22日に徳地文化ホールに行く場合、美祢市からはもちろん文化財の方が、私どもも行くということで、バスといますか車が出るわけでございますね。

文化財保護課長 神田 高宏

はいそうですね、各自で行くようになるということです。

教育長 南 順子

各自で行くことになるということでございますね。

はい、分かりました。

だから参加者の方につきましても、それぞれ各自で現地に山口徳地文化ホールに直接集合ということでございますね。

興味のある方は、ぜひ御参加のほうをお願いいたします。

当日バスツアーを企画してるというのは、これは向こうのほうで行われるわけでございますね。

下のところに「当日はバスツアーを企画しています。事前申込み必要11月30日申込み締切」って書いてございますが。

文化財保護課長 神田 高宏

はいこちらは現地のほうで山口市が企画しているツアーのことでございます。

教育長 南 順子

はい、分かりました。

じゃ、東大寺サミットの件につきましてよろしゅうございますでしょうか。

それでは、世界ジオパーク推進課よろしく申し上げます。

神田課長お願いいたします。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

はい、それでは世界ジオパーク推進課から、ジオスイーツパラダイスについて御報告いたします。

机上のほうにですね、こちらのファイルのほう配付させていただいているかと思えます。

12月18日の日曜日に、サンワーク美祢においてジオスイーツパラダイスというイベントを開催いたしました。

このイベントは、全国28のジオパークからそれぞれのスイーツを送っていただきまして、その地域のジオパークのストーリーや大地の成り立ち、また生活との関係を知りながらスイーツを堪能するというイベントとなっております。

当日は、13時からと15時からの2回に分けて会を行っております。

それぞれ16名、20名の参加がありました。

参加者は机上にお配りしたこのファイルをですね、非常に熱心に御覧になっておられました。

このイベントは全国のジオパークにおいても、初めてのイベントであり、

様々なところで反響があったところでは。

今後、このような楽しいイベントを通して、ジオパークって何だか難しそうだよ、と、いったそういう意識を払拭しながら、多くの方に関わりを持っていただきたいと考えております。

以上でございます。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

すばらしい写真と御説明のファイルがございますが、何か御質問等があればお願いいたします。

何かこれパンフレット御覧になられての感想等でも結構でございます。

よろしゅうございますか。

何か、山本委員さんすごい熱心に御覧になってらっしゃいますが。

委員 山本 亜由美

そうですね。ほんと見ただけでもおいしそうです。

教育長 南 順子

今、ここの写真に、載っておるのは全部取り寄せられたんですか。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

全部取り寄せております。

一つ、当日間に合わなかったのは抜いております。

教育長 南 順子

実際に参加された方はこれを、1時から16名、3時からが20名ということですが、説明を読まれたりとか、召し上がられたりとかされたのですか。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

その場で、召し上がられます。

一つずつ取って、召し上がっていただくというふうにしております。

会場では飲物としては、お子さん用のジュースと、あとはごぼう茶ですね、美祢市特産の美東ごぼうのごぼう茶を用意して、ちょっと喉が渴いたら飲んでいただくというふうな格好にしました。

教育長 南 順子

参加された方の御意見というのはやっぱり好評でしたか。

世界ジオパーク推進課長 神田 高宏

そうですね。はい、やはり好評でした。

美祢市でわざわざ遠くに行かなくても、全国のお菓子が食べれるっていう機会でしたので、すごいやはり好評でした。

教育長 南 順子

新しい、楽しいイベントということで御心配もたくさんあったじゃないかと思えます。

これ、全部調べられてやっぱこれ一つにまとめるのも大変だったと思えますけれども、こういう資料づくりからお菓子の取り寄せとかも大変だったと思えますが本当にいい企画だったと思えますので是非またこういう新しい試みです、すみません勝手な個人的な私見で申し訳ありませんが続けていただくと、また皆さんにとってもジオが身近になるんじゃないかなと思えます。

何かそういった御意見でもお気づきでもあれば、承りたいと思えますが、よろしいでしょうか。

はい、ありがとうございました。大変御心配でございました。

教育委員からの提案及び意見

教育長 南 順子

それでは今一応各課からの説明、協議報告等は終わりましたが、ここで委員の皆様からの提案及び意見ということで、以前、長崎に行った視察の報告というのを入れておりますが、今日お休みの方が多いのでどうでしょうか。

せっかくの機会なので、皆さん、それぞれ3会場に分かれて、一人1会場しか行っておりませんので、出来たら1月も皆さんが是非、御出席がかなうといいと思えますが、その時でよろしゅうございますでしょうか。

勝手な判断で申し訳ございませんがそちらに回らせていただけたらというふうに思えます。

他に委員さんからのほうの提案及び御意見がございましたら。

はい、山本委員さんどうぞ。

委員 山本 亜由美

すみません。

お願いがあるんですが、秋芳北部運動公園のことなんですが、ここで言ってもいいですか。

もしかしたら話を伺われてるかもしれないんですけど、ちょっと写真撮ってきたんですけど、コンクリートが剥げてきて、ちょうど子供たちが、野球道具

とか置いてるところの、場所のコンクリートが剥げて、ちょっと子供たちから、コンクリが落ちてきて危ないんだよってというふうに聞いてたのでちょっと昨日、行く機会があったので写真撮ってきました。

外もなんですけど中もちょっと、もう剥げるっていうか、落ちて危ないので1か所だけじゃなくって、何か所かやっぱりあるので、そこのところ見に行っていていただいて、地域の方も、ちょっと多く使われてるのでちょっと直していただければありがたいなというふうに思っています。

教育長 南 順子

よろしいですか。

千々松課長お願いいたします。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

秋芳北部総合運動公園のスタンド下のところの倉庫ですよ。

スタンドの横のところは少しくラックが入って落ちそうなのでということは何っております。

中もというのは初めてお聞きしたんですけど、危険なところは取りあえず叩いて落として安全確保したいと思っております。

とりあえず応急の対応を至急したいなと思います。

その後、補修は検討させていただければと思います。

委員 山本 亜由美

スタンド下の両端が割れていたのをお願いします。

生涯学習スポーツ推進課長 千々松 雅幸

両端ですね。

はい。

教育長 南 順子

ありがとうございました。

今、千々松課長が申しましたように早急に安全面の対策をさせていただきます。

教育長 南 順子

貴重な御意見ありがとうございました。

ほかに何かございましたら。

松本委員さん何かよろしゅうございますか。

はい、いいでしょうか。

ほかよろしいですか。

はい、一応今、協議をしていただくこと、また報告、説明等は終わりましたが、次の1月の教育委員会会議の開催予定ということで教育次長に戻したいと思えます。よろしく願いいたします。

1月の教育委員会会議の開催予定

教育次長 八木下 理香子

次回の教育委員会会議は1月25日水曜日の14時から、ここと同じ会場の本庁3階委員会室で開催したいと考えております。

以上です。

<全員了承>

教育長 南 順子

次回1月25日ということで、よろしく願い出来たらと思えます。

今年、もうすぐ終わりでございますが1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

ぜひ皆様お体に気をつけられまして、よいお年を迎えられますようにお祈りしまして今日の教育委員会会議は終了させていただけたらと思えます。本当にお疲れでございました。ありがとうございました。

(午後3時15分終了)

令和 年 月 日

教育長

委 員

委 員

会議録作成